レジメンスケジュール

診療科	消化器外科
適応	食道癌
レジメン	食道術前DCF療法

申請·改訂日	2021年2月				
備考	術前化学療法 次頁の全般的な注意事項参照				

クー	ル関連
全3-	クール

使用した臨床データ がん化学療法レジメンハンドブック、 JCOG1109

							全クール	,											
投与順	抗がん剤	薬品名	投与量	投与方法	時間·速度	備考	day1	day2	day3	day4	day5	• • • •	•••	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •		day21
		アプレピタント		内服	シスプラチン投与1時間前		125mg	朝80mg	朝80mg										
		デキサメタゾン注	9.9mg				J (1)	側①6.6mg	側①6.6mg	側①6.6mg	側①6.6mg								
		パロノセトロン注	0.75mg		15分		火 ①												
		生理食塩液	50mL				y ①	側①	側①	側①	側①								
		酢酸リンゲル液	500mL		60分		側①												<u> </u>
	0	5-FU	750mg/m2		24時間		メ②	y (1)	火 (1)	火 (1)	y (1)							++	
		生理食塩液	1000mL		2 10316	-		- 0			- 0								- 1
右番号通り	0	ドセタキセル	70mg/m2		60分		側②												
メイン:メ		5%ブドウ糖液	250mL		007,	-	per C											終了	- 終了
側管:側	0	シスプラチン	70mg/m2		120分	total500mL	側③	シスプラチン投与後数日間は飲水励行。補液追加も検討を。											
		生理食塩液	500mL		120万 LOLAISOUTIL INIS タスノフテン技子1							久双口川は以小川川」。↑州仅足川で快討で。							
		酢酸リンゲル液	500mL		120分		側④	側②	側②	側②	側②								_
		酢酸リンゲル液	500mL		120分		側⑤												_
		1号液	500mL		120分			側③											_
		1号液	500mL		120分			側④											-
		- 1 - 1																	

	投与開始基	集						
投与可能条件 好中球1500以上、血小板75000以上であれば、2コース目以降の投与可能								
	減量•中止基	準						
	5FU							
副作用	程度	処置						
肝機能障害	T-Bilが5mg/dL以上	投与中止						
	ドセタキセル							
副作用	程度	処置						
肝機能障害	T-Bii>ULN	投与中止						
加坡肥件日	AST/ALT>1.5×ULNかつALP>2.5×ULN	投与中止						
	シスプラチン							
投与量	程度	処置						
腎機能障害	Cor30以下	中止、投与量参照						
神経(聴力)障害	総投与量が300~500mg/m2以上になる場合	聴力障害の頻度が高くなると報告されており、軽度なものは投与中止により軽減することもある が不可逆的な場合も少なくない。						

全般的な注意事項

切除不能進行・再発食道がんのDCF療法(day1と15 ドセタキセル30~40mg/m2、day1 シスプラナン70mg/m2、day1-5 5FU750mg/m2/day、4週ごと)よりも食道がん術前化学療法や切除不能局所進行胸部食道扁平 上皮癌での導入化学療法でのDCF療法(day1 ドセタキセル70mg/m2、day1 シスプラナン70mg/m2、day1-5 5FU750mg/m2/day、3週ごと)のほうが骨髄抑制などの発現率が高いことに留意する必要がある。全Grade で50~60%、Grade3以上で3~5%でありより注意が必要となる。

JCOG1109より抜粋



